

## 歯科特殊健康診断個人票

健康診断実施日

事業所名		所在地	
フリガナ		生年月日	年 月 日
氏名		性別	男性 ・ 女性
業務期間		雇入年月日	年 月 日

作業内容			
取扱い物質	塩酸、硝酸、硫酸、亜硫酸、フッ化水素、黄りん その他取扱い物質( )		
取扱時間	一連続作業時間	( )	分、時間
	取扱い回数	( )	回 / 日、週、月、年
局所排気	常時 ・ 時々 ・ 非使用 ・ 設置されていない		
全体換気	常時 ・ 時々 ・ 非使用 ・ 設置されていない		
保護具	マスク	時々 ・ 常時 ・ 非使用	
	マスクの種類	使い捨て ・ 防じん ・ 防毒	
	その他	保護メガネ ・ 化学防護手袋 ・ 他( )	
その他			

自覚症状	なし ・ あり…( )																																																
口腔所見	<input type="checkbox"/> 歯牙酸蝕症(診断基準) 【 正常 ・ 第1度 ・ 第2度 ・ 第3度 ・ 第4度 】																																																
	<input type="checkbox"/> 口腔粘膜の異常 なし ・ あり	<table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</td> </tr> <tr> <td colspan="16" style="border: 1px solid black; height: 10px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8</td> </tr> </table>	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																																		
8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8																																		
他の所見	なし ・ あり…( )																																																

診断区分	異常なし ・ 要観察 ・ 要医療
就業区分	常時勤務 ・ 就業制限 ・ 要休業 (歯科医師の意見として)

診療歯科医師	印
--------	---

診断区分	内容
異常なし	特に気になる所見がない
要観察	原因が特定できない気になる所見がある (酸蝕症ではE0～E4、軟組織では原因不明の口内炎など)
要医療	治療した方がよい所見がある (E3、E4。しかし要医療は希。口腔所見だけではなく、現場の状況、食生活習慣などを含めて総合的かつ慎重に判断します)

※作業に起因しない所見は対象外です

就業区分		就業上の措置の内容
区分	内容	
通常勤務	通常の勤務でよいもの	—
就業制限	勤務に制限を加える必要のあるもの	勤務による負荷を軽減するため、労働時間の短縮、出張の制限、時間外労働の制限、労働負荷の制限、作業の転換、就業場所の変更、深夜業の回数の減少、昼間勤務への転換等の措置を講じる
要休業	勤務を休む必要のあるもの	療養のため休暇、退職等により一定期間勤務させない措置を講じる